

平成 16 年 10 月期 決算短信 (連結)

平成 16 年 12 月 13 日

上場会社名 正栄食品工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 8079

本社所在都道府県

(URL <http://www.shoeifoods.co.jp>)

東京都

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 本多 市郎

問合せ先責任者 役職名 常務取締役総務部長

氏名 菅原 寿郎

T E L (03)3253 - 1211

決算取締役会開催日 平成 16 年 12 月 13 日

親会社名 (コード番号:) 親会社における当社の株式保有比率 %

米国会計基準採用の有無 無

1. 16 年 10 月期の連結業績 (平成 15 年 11 月 1 日 ~ 平成 16 年 10 月 31 日)

(1) 連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16 年 10 月期	65,591	0.8	1,615	37.3	1,802	93.8
15 年 10 月期	65,080	1.9	1,176	25.9	930	44.1

	当期純利益		1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	株主資本当 期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
16 年 10 月期	793	182.2	36.44	36.25	4.1	4.6	2.7
15 年 10 月期	281	55.0	12.37	-	1.5	2.5	1.4

(注) 持分法投資損益 16 年 10 月期 17 百万円 15 年 10 月期 27 百万円
 期中平均株式数(連結) 16 年 10 月期 20,952,918 株 15 年 10 月期 21,074,425 株
 会計処理の方法の変更 無
 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16 年 10 月期	40,203	19,845	49.4	950.80
15 年 10 月期	37,909	19,174	50.6	912.55

(注) 期末発行済株式数(連結) 16 年 10 月期 20,841,449 株 15 年 10 月期 20,988,836 株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16 年 10 月期	1,140	1,941	513	1,527
15 年 10 月期	2,268	2,025	296	1,810

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 8 社 持分法適用非連結子会社数 7 社 持分法適用関連会社数 3 社

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結 (新規) 社 (除外) 社 持分法 (新規) 社 (除外) 1 社

2. 17 年 10 月期の連結業績予想 (平成 16 年 11 月 1 日 ~ 平成 17 年 10 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	35,000	1,450	800
通期	66,500	1,850	1,000

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 47 円 98 銭

上記の予想は、本資料発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

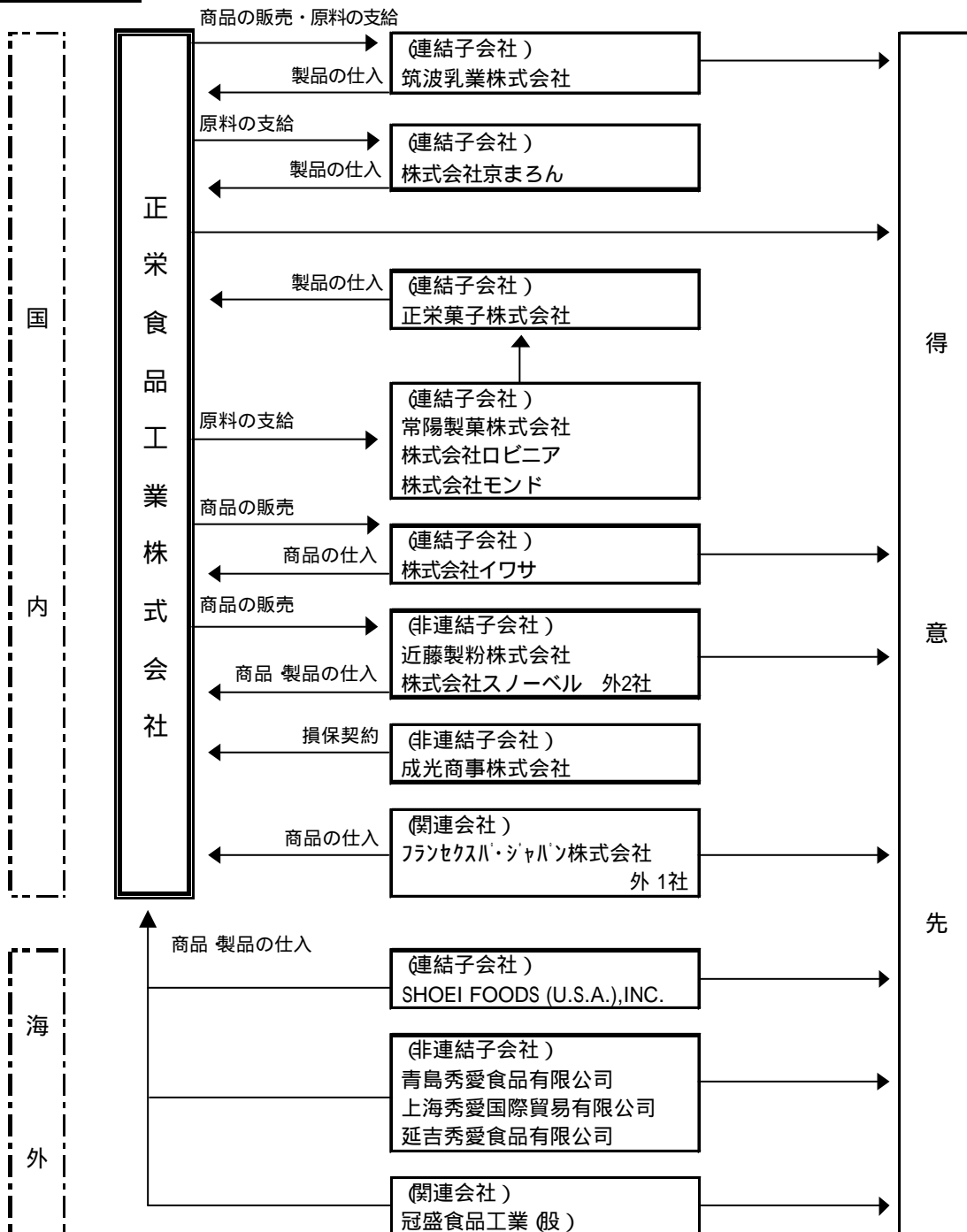
なお、業績予想に関する事項は、添付資料の 8 ページを参照してください。

1. 企業集団の状況

当社の企業集団は、正栄食品工業株式会社（以下、当社という）および子会社 16 社、関連会社 3 社により構成され、乳製品類、製菓原材料類、乾果実・ナッツ類、缶詰類、菓子類などの食品の製造販売と仕入販売を中心に事業活動を展開しております。また、これに関連して農園経営などの事業を行っております。

当社グループの事業に係わる各社の位置付けおよび事業の系統図は次のとおりであります。

事業系統図



連結子会社の 8 社は、常陽製菓株式会社、株式会社ロビニア、株式会社モンドが菓子類等を製造し、その製品は、正栄菓子株式会社が営業活動を行い、当社を通じて販売しております。また、株式会社京まるんは、製菓原材料類、乾果実類、缶詰類を製造し、当社に納入しております。筑波乳業株式会社は、乳製品類および製菓原材料類の製造販売及びナッツ類の加工販売を行い、その一部を当社に納入しております。株式会社イワサは、製菓材料の仕入・販売を行い、SHOEI FOODS (U.S.A.), INC. は、農産物の輸出入と販売、農園経営・果実類の加工を行っており、その大半を当社に輸出しております。

非連結子会社の 8 社は、近藤製粉株式会社、株式会社スノーベル外 3 社が、製菓原材料、菓子、食料品等の製造販売と仕入販売を行い、その一部を当社に納入しております。

青島秀愛食品有限公司は中国での生産拠点として乾果実の加工を行い、当社に輸出しております。上海秀愛国際貿易有限公司は、上海市外高橋保税区内において貿易会社として輸出入業務を行い、平成 16 年 5 月に新設した延吉秀愛食品有限公司は、生産工場の建設など、操業に向けての準備を行っております。

また、成光商事株式会社は、損害保険の代理店業を行っております。

関連会社の内、フランセクスパ・ジャパン株式会社外 1 社が、乳製品類などの輸入販売を行っており、その一部は、当社に納入しております。また、台湾の現地法人である冠盛食品工業(股)は、農産物の加工を行っており、その一部を当社に輸出しております。

関係会社の状況

名 称	住 所	資本金 (百万円)	主要な事業の内容	議決権の所有又は被所有割合 (%)	関係内容
筑波乳業株式会社	茨城県 石岡市	248	乳製品の製造 販売および ナッツ類の加工 販売	76.8	役員の兼任等 ... 無
株式会社京まるん	東京都 台東区	35	瓶 缶詰類の製造 販売および ナッツ類の加工 販売	100.0	役員の兼任等 ... 有
正栄菓子株式会社	東京都 台東区	50	菓子類の仕入 販売	100.0	役員の兼任等 ... 有
常陽製菓株式会社	東京都 台東区	40	菓子類の製造 販売	100.0	役員の兼任等 ... 有
株式会社ロビニア	東京都 台東区	10	菓子類の製造 販売	100.0	役員の兼任等 ... 無
株式会社モンド	東京都 台東区	48	菓子類の製造 販売	63.8	役員の兼任等 ... 無
株式会社イワサ	福岡県 福岡市	22	製菓材料の仕入 販売	75.9	役員の兼任等 ... 無
SHOEI FOODS(U.S.A.),INC.	米 国 カリフォルニア州	百万米ドル 11.1	農産物の輸出入 販売、農 園経営および果実類の加 工 販売	100.0	役員の兼任等 ... 有

(注) 上記の連結子会社の内、正栄菓子株式会社および SHOEI FOODS(U.S.A.), INC. は、特定子会社に該当します。

2. 経 営 方 針

(1) 経営の基本方針

当社グループは、「お客様に安全で安心な食品を提供する」ことを最優先テーマとして、食品原材料からリテール食品に至るまで幅広い商品を取り扱っております。

常に厳選された最良の食材を提供することを使命として、国内のみならず広く海外に食材を求めお客様ニーズにお応えし、また、新たな食文化の創造を通じて社会に貢献できる企業を目指しております。

(2) 会社の利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様への利益還元を重要政策の一つと位置付けて、また、近年の食品業界を取り巻く厳しい経営環境を踏まえた中長期的な事業展開に留意しつつ、財務体質の強化に努めることを基本的な方針としております。

当期の期末配当金につきましては、安定的な配当の継続を基本に、業績の動向、配当性向および中長期的な利益の還元政策を総合的に勘案して、普通配当を1株につき5円とさせていただき、その他に創業100周年の記念配当5円を加えて、1株につき10円とさせていただきたいと存じます。

また、今後も自己株式の買入れ消却を利益還元の施策の一環として行うこととし、企業価値の増大化を図ってまいります。

(3) 投資単位の引下げに関する考え方及び方針等

当社は、株式の流動性の向上及び個人株主数の増加を資本政策の重要課題と認識しております。投資単位引下げにつきましては、財務内容の改善を最優先とし、現状の株価水準、株主数、株式の流動性など、需給環境に照らしながら対処してまいります。

(4) 目標とする経営指標

当社グループは、株主資本の効率的な運用と継続的な収益基盤の確立を図るため、中期目標値として株主資本当期純利益率（ROE）6%以上、売上高経常利益率4%以上を掲げ、株主価値の向上に取り組んでまいります。

(5) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは「企業価値（株主価値）向上」への取り組みとして、グローバル化する食品業界にあって、海外からの原料調達の拡充や生産設備に対する合理化投資、品質の向上、安全性の確保に取り組んでまいります。

当社グループは、商社機能とメーカー機能の融合に加え、開発・品質管理部門の充実・強化を押し進めることが重要課題と認識して、グループ企業体の再構築を押し進めてまいります。

商社機能につきましては、当社グループが輸入する食材の約50%を占める米国においては、現地法人「SHOEI FOODS (U.S.A.), INC.」のより一層の活用に取り組み、また、総輸入量の約25%を占めるアジア地域においては、中国での事業展開に注力し、現地法人「青島秀愛食品有限公司」の生産設備の増設や、吉林省延吉市に新設した「延吉秀愛食品有限公司」など、メーカー機能の充実を推進し、より良い食材の提供を目的に各々の事業展開を図ってまいります。

(6) 会社の対処すべき課題

食品業界におきましては、市場成熟化のもとで消費者の健康・安心指向の高まりや、選択的な消費傾向の強まりなど、販売競争はますます激しさを増すものと予想されます。

当社グループは、安全で安心な食品を提供することを最優先テーマに、品質管理体制の徹底と生産設備などの施設の充実に取り組んでまいります。

また、収益力強化に向けて、商品開発と提案営業の連携に加え、販促活動の推進など営業力強化に努めてまいります。

(7) コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及びその施策の実施状況

当社グループは、透明性の高い健全な経営を行うことにより、株主をはじめ社会から信頼される企業グループであり続けることがコーポレート・ガバナンスの基本と考えております。

当社の経営管理体制は、取締役会を原則月1回開催し、経営方針、法令で定められた事項、経営上の意思決定を行うと共に、会計監査人や顧問弁護士等との連携を図りつつ業務執行の監督を行っております。また、毎週、取締役会の諮問機関である常務会を開催し、経営全般に関する執行方針の決定、業務の進捗状況及び情報の共有化などを図っております。

監査役体制につきましては、当社は監査役制度採用会社であり、監査役3名の全員が社外監査役で、常勤監査役は1名で構成されております。その内容は、取締役会はもとより常務会等、多くの場で活発な意見交換を行い、取締役の職務執行監査にとどまらず、多方面からのチェック・指導を行っております。

また、コーポレート・ガバナンス体制の施策として、平成16年10月に「コンプライアンス委員会」を設置し、グループ全体の遵法経営の徹底と、会社の信頼、信用を損なうような違法行為の未然防止及び早期発見に取り組んでおります。

3. 経営成績及び財政状態

(1) 経営成績

当期の概要

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 16 年 10 月期	65,591	1,615	1,802	793
平成 15 年 10 月期	65,080	1,176	930	281
増減額	511	439	872	512
増減率	0.8%	37.3%	93.8%	182.2%

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国・中国向けの輸出が堅調に推移し、また、設備投資の増加や企業収益の改善など、景気の回復局面が見られました。しかし、原油価格の高騰や社会保険料の引き上げによる個人消費の不透明感など、引き続き予断を許さない状況下に推移いたしました。

食品業界におきましては、消費の伸び悩みに加えて、低価格化の浸透から販売競争はし烈さを増すなど、依然、厳しい事業環境となりました。また、米国産牛肉の B S E 問題や鳥インフルエンザの発生など、食品の安全性にかかわる問題から、消費者の「安心・安全」に対する要求も一段と高まりました。

このような状況の中で当社グループは、「食をプロデュースする企業グループ」として、特に中国での事業展開に注力し、生産設備の新設や新たな地域での会社設立など、より良い食材の提供を目的に一貫管理体制を目指して事業展開を図ってまいりました。また、米国現地法人においては、経営体制の刷新と設備の充実に努めるなど、海外拠点の拡充に向けた取り組みを推し進めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、菓子類が前年同期と比べ減収となりましたが、乳製品や乾果実類が堅調に推移したことから 655 億 91 百万円（前年同期比 0.8% 増）となりました。

利益面につきましては、営業利益が 16 億 15 百万円（前年同期比 37.3% 増）、経常利益は 18 億 2 百万円（前年同期比 93.8% 増）となり、当期純利益は 7 億 93 百万円（前年同期比 182.2% 増）と、それぞれ大幅な増益となりました。

(事業部門別の概況)

< 乳製品・油脂類 >

乳製品類につきましては、粉乳や原料バターなどの原料用乳製品が前年同期と比べ増収となり、また、煉乳を始めとした子会社生産品の筑波製品も堅調に推移いたしました。海外乳製品は販売減となり、油脂類は前年同期と比べ微増に留まりました。

この結果、部門別売上高は、前年同期比 8.6%増の 220 億 4 百万円となりました。

< 製菓原材料類 >

製菓原材料類につきましては、穀粉類などの製パン用原料類が、製菓・製パン向けに販売量を伸ばし、また、和菓子材料類も総じて堅調に推移いたしました。しかし、マロンペーストや栗甘露煮などの栗製品は前年同期に比べ大きく下回りました。

この結果、部門別売上高は、前年同期比 1.3%減の 139 億 58 百万円となりました。

< 乾果実・缶詰類 >

乾果実類につきましては、米国産レーズンやその他の乾燥フルーツが前年同期並に留まったものの、アーモンド加工品やその他のナッツ類が、消費者の健康志向の高まりを背景に伸長するなど好調に推移いたしました。

缶詰類は、フルーツ缶詰やその他の業務用缶詰が前年同期に比べ下回りましたが、冷凍フルーツは堅調に推移いたしました。

この結果、部門別売上高は、前年同期比 3.6%増の 170 億 61 百万円となりました。

< 菓子・リテール商品類 >

菓子類につきましては、チョコレート菓子やビスケット等の焼菓子類が、企業間競争の更なる激化や低価格化等を背景に、価格・販売政策の見直しを図ってまいりましたが、総じて販売減となり、前年同期と比べ大幅に減収となりました。

リテール商品類は、主力のプルーンやその他のドライフルーツ小袋品が伸び悩みましたが、ナッツ等の小袋品が前年同期と比べ大きく上回ったことから、概して順調に推移いたしました。

この結果、部門別売上高では、前年同期比 13.0%減の 120 億 67 百万円となりました。

次期の見通し

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 17 年 10 月期(予想)	66,500	1,750	1,850	1,000
平成 16 年 10 月期(実績)	65,591	1,615	1,802	793
増 減 率	1.4%	8.4%	2.7%	26.1%

食品業界におきましては、長引く消費低迷による販売競争の激化に加え、食品の安全性や品質管理への取り組みなど、社会的責任・企業理念がより一層求められるようになりました。

このような状況の中で当社グループは、収益力の向上と安心・安全への取り組みを最重要課題と認識して、付加価値の高い収益構造とトータルコストの削減に向けて、経営体質の強化に取り組んでまいります。

平成 17 年 10 月期の連結業績予想につきましては、売上高は前年同期比 1.4%増の 665 億円、経常利益は前年同期比 2.7%増の 18 億 50 百万円、当期純利益は前年同期比 26.1%増の 10 億円を見込んでおります。

(2) 財政状態

当期の資産、負債、資本の状況

(単位：百万円)

	資 産	負 債	資 本	株主資本比率
平成 16 年 10 月期	40,203	19,561	19,845	49.4%
平成 15 年 10 月期	37,909	17,967	19,174	50.6%
増 減 額	2,294	1,594	671	

当期は、資産が 402 億 3 百万円となり、前年同期に比べて 22 億 94 百万円増加しました。

その主な内訳は、受取手形及び売掛金の増加から流動資産が 16 億 23 百万円増加したことに加え、投資有価証券等の時価の上昇により固定資産が 6 億 75 百万円増加したためであります。

負債は、195 億 61 百万円となり、前年同期に比べ 15 億 94 百万円増加しました。

その主な内訳は、流動負債が借入金の増加から 13 億 42 百万円増加し、また、長期借入金の増加に伴い固定負債が 2 億 52 百万円増加したためであります。

当期のキャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	平成 15 年 10 月	平成 16 年 10 月	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,268	1,140	1,128
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,025	1,941	84
財務活動によるキャッシュ・フロー	296	513	219
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	5	2
現金及び現金同等物の増減額	546	283	829
新規連結子会社の増加に伴う現金及び現金同等物の増加額	83		83
現金及び現金同等物の期末残高	1,810	1,527	283

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、11 億 40 百万円の収入となり、前年同期比 11 億 28 百万円の収入の減少となりました。この減少は、主に期末日が休業日による売掛債権の増加に伴い、売掛債権の増減額が 9 億 68 百万円となり、前年同期比 9 億 25 百万円増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、19 億 41 百万円の支出となり、前年同期比 84 百万円支出が減少いたしました。この支出の減少は、関係会社への出資による支出が 3 億 29 百万円と前年同期比 1 億 91 百万円増加し、有形固定資産の取得による支出が 14 億 86 百万円で前年同期比 74 百万円増加しましたが、投資有価証券の取得による支出が 1 億 40 百万円となり、前年同期比 3 億 75 百万円減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、5 億 13 百万円の収入となり、前年同期比 2 億 17 百万円収入が増加いたしました。この増加は長期借入れによる収入が 5 億円となり、前年同期比 5 億円収入が増加しましたが、短期借入金の純増減額が 5 億 13 百万円の収入となり、前年同期比 2 億 5 百万円減額したことによるものです。

以上の結果、当期末における現金及び現金同等物は、前年同期比 2 億 83 百万円減少し、15 億 27 百万円となりました。

当期のキャッシュ・フローの状況

	平成 15 年 10 月	平成 16 年 10 月
自己資本比率	50.6%	49.4%
時価ベースの自己資本比率	26.5%	31.3%
債務償還年数	2.8 年	6.3 年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	40.7	17.5

(注) 自己資本比率：自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産

債務償還年数：有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー / 利払い

各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

株式時価総額は、期末株価終値 × 期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

4. 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

	前連結会計年度 (平成15年10月31日現在)		当連結会計年度 (平成16年10月31日現在)		比較増減 (は減)
	金額 (百万円)	構成比 %	金額 (百万円)	構成比 %	
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金		2,107		1,822	
2 受取手形及び売掛金		13,239		14,200	
3 たな卸資産		7,706		8,350	
4 繰延税金資産		302		307	
5 その他		257		543	
貸倒引当金		45		37	
流動資産合計		23,566	62.2	25,185	1,619
固定資産					
(1)有形固定資産					
1 建物及び構築物	10,647		11,047		
減価償却累計額	6,187	4,460	6,574	4,473	
2 機械装置及び運搬具	14,308		15,008		
減価償却累計額	10,585	3,723	11,266	3,742	
3 工具器具及び備品	771		903		
減価償却累計額	655	116	697	206	
4 土地		1,849		1,848	
5 建設仮勘定		597		455	
6 その他	245		250		
減価償却累計額	148	97	165	85	
有形固定資産合計		10,842	28.6	10,809	33
(2)無形固定資産					
1 ソフトウェア		6		4	
2 その他		12		11	
無形固定資産		18	0.0	15	3
(3)投資その他の資産					
1 投資有価証券		2,161		2,614	
2 関係会社出資金		226		510	
3 保険掛金		431		454	
4 繰延税金資産		165		222	
5 その他		678		582	
貸倒引当金		178		188	
投資その他の資産合計		3,483	9.2	4,194	711
固定資産合計		14,343	37.8	15,018	675
資産合計		37,909	100.0	40,203	2,294

	前連結会計年度 (平成15年10月31日現在)		当連結会計年度 (平成16年10月31日現在)		比較増減 (は減)
	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比	
(負債の部)		%		%	
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	7,672		8,370		
2 短期借入金	6,235		6,746		
3 一年内返済予定の長期借入金	70		166		
4 未払金	1,065		1,151		
5 未払法人税等	298		330		
6 賞与引当金	523		537		
7 その他	1,038		943		
流動負債合計	16,901	44.6	18,243	45.4	1,342
固定負債					
1 長期借入金			221		
2 退職給付引当金	1,001		885		
3 繰延税金負債	33		182		
4 その他	32		30		
固定負債合計	1,066	2.8	1,318	3.3	252
負債合計	17,967	47.4	19,561	48.7	1,594
(少数株主持分)					
少数株主持分	768	2.0	797	1.9	29
(資本の部)					
資本金	3,380	8.9	3,380	8.4	
資本剰余金	3,043	8.0	3,043	7.6	
利益剰余金	12,822	33.8	13,371	33.3	
その他有価証券評価差額金	215	0.6	440	1.1	
為替換算調整勘定	212	0.5	223	0.6	
自己株式	74	0.2	166	0.4	
資本合計	19,174	50.6	19,845	49.4	671
負債、少数株主持分及び資本合計	37,909	100.0	40,203	100.0	2,294

(2) 連結損益計算書

	前連結会計年度 自 平成14年11月 1日 至 平成15年10月31日			当連結会計年度 自 平成15年11月 1日 至 平成16年10月31日			比較増減 (は減)
	金額 (百万円)		百分比	金額 (百万円)		百分比	
			%			%	
売上高		65,080	100.0		65,591	100.0	511
売上原価		56,286	86.5		56,567	86.2	281
売上総利益		8,794	13.5		9,024	13.8	230
販売費及び一般管理費							
1 荷造運送費	2,339			2,052			
2 倉敷料	738			739			
3 従業員給与手当	1,889			1,911			
4 賞与引当金繰入額	303			335			
5 退職給付費用	157			122			
6 旅費交通費	258			292			
7 賃借料	261			259			
8 租税公課	40			34			
9 貸倒引当金繰入額	145						
10 雑費	1,488	7,618	11.7	1,665	7,409	11.3	209
営業利益		1,176	1.8		1,615	2.5	439
営業外収益							
1 受取利息	2			3			
2 受取配当金	18			31			
3 為替差益				89			
4 持分法による投資利益	27			17			
5 その他	102	149	0.2	134	274	0.4	125
営業外費用							
1 支払利息	58			64			
2 投資事業組合運用損	5						
3 為替差損	288						
4 その他	44	395	0.6	23	87	0.1	308
経常利益		930	1.4		1,802	2.8	872

	前連結会計年度 自 平成14年11月 1日 至 平成15年10月31日			当連結会計年度 自 平成15年11月 1日 至 平成16年10月31日			比較増減 (は減)
	金額 (百万円)		百分比	金額 (百万円)		百分比	
特別利益			%			%	
1 投資有価証券売却益				6			
2 固定資産売却益				3			
3 貸倒引当金戻入額				4	13	0.0	13
特別損失							
1 投資有価証券評価損	60			1			
2 固定資産除却損	79			50			
3 役員退職慰労金	6			267			
4 貸倒引当金繰入額	5						
5 その他	31	181	0.3	20	338	0.5	157
税金等調整前当期純利益		749	1.1		1,477	2.3	728
法人税、住民税及び事業税	584			689			
法人税等調整額	137	447	0.7	46	643	1.0	196
少数株主利益		21	0.0		41	0.1	20
当期純利益		281	0.4		793	1.2	512

(3) 連結剰余金計算書

	前連結会計年度		当連結会計年度		比較増減 (は減)
	自 平成14年11月1日 至 平成15年10月31日	金額 (百万円)	自 平成15年11月1日 至 平成16年10月31日	金額 (百万円)	
(資本剰余金の部)					
資本剰余金期首残高		3,043		3,043	0
資本剰余金増加高					
自己株式処分差益	0	0	0	0	0
資本剰余金期末残高		3,043		3,043	0
(利益剰余金の部)					
利益剰余金期首残高		12,781		12,822	41
利益剰余金増加高					
当期純利益	281	281	793	793	512
利益剰余金減少高					
配当金	211		210		
役員賞与	29		29		
持分法適用会社減少に伴う減少高		240	5	244	4
利益剰余金期末残高		12,822		13,371	549

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度		当連結会計年度		比較増減 (は減)
	自 平成14年11月 1日 至 平成15年10月31日	金額 (百万円)	自 平成15年11月 1日 至 平成16年10月31日	金額 (百万円)	
営業活動によるキャッシュ・フロー					
1 税金等調整前当期純利益	749		1,477		
2 減価償却費	1,420		1,425		
3 貸倒引当金の増加額	149		12		
4 退職給付引当金の減少額	89		116		
5 受取利息及び受取配当金	20		34		
6 支払利息	58		64		
7 投資有価証券評価損	60		1		
8 為替差損益	86		112		
9 売上債権の増加額	43		968		
10 たな卸資産の増加額	72		645		
11 仕入債務の増加額	188		698		
12 その他	248		217		
小計	2,734		1,809		925
13 利息及び配当金の受取額	24		62		
14 利息の支払額	56		65		
15 法人税等の支払額	434		666		
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,268		1,140		1,128
投資活動によるキャッシュ・フロー					
1 定期預金の預入による支出	11				
2 定期預金の払戻による収入	10		2		
3 有形固定資産の取得による支出	1,412		1,486		
4 有形固定資産の売却による収入	2		6		
5 投資有価証券の取得による支出	515		140		
6 投資有価証券の売却による収入	2		17		
7 関係会社への出資による支出	138		329		
8 その他	37		11		
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,025		1,941		84
財務活動によるキャッシュ・フロー					
1 短期借入金の純増加額	718		513		
2 長期借入金の返済による支出	136		184		
3 長期借入れによる収入	4		500		
4 自己株式の取得による支出	66		92		
5 自己株式の売却による収入	1		0		
6 配当金の支払額	211		210		
7 少数株主への配当金の支払額	14		14		
財務活動によるキャッシュ・フロー	296		513		217
現金及び現金同等物に係る換算差額	7		5		2
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	546		283		829
新規連結子会社の増加に伴う 現金及び現金同等物の増加額	83				83
現金及び現金同等物の期首残高	1,181		1,810		629
現金及び現金同等物の期末残高	1,810		1,527		283

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 8社

連結子会社の名称

筑波乳業株式会社、株式会社京まるん、株式会社ロピニア、常陽製菓株式会社、株式会社モンド、正栄菓子株式会社、株式会社イワサ、SHOEI FOODS(U.S.A.),INC.

(2) 主要な非連結子会社名

近藤製粉株式会社

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社8社は、いずれも小規模会社であり、合計の総資産、売上高、当期純損益および利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した非連結子会社数 7社

主要な会社等の名称

近藤製粉株式会社

(2) 持分法を適用した関連会社数 3社

主要な会社等の名称

フランセクスパ・ジャパン株式会社

(3) 持分法を適用しない非連結子会社のうち主要な会社等の名称

延吉秀愛食品有限公司

(持分法を適用しない理由)

持分法非適用会社は、当期純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法の適用から除外しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の決算日が連結決算日と異なる会社は次のとおりです。

会社名	決算日
筑波乳業株式会社	3月31日 *1
SHOEI FOODS(U.S.A.),INC.	9月30日 *2
株式会社イワサ	8月31日 *2

*1 平成16年9月30日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

*2 連結決算日との差異が3ヶ月を超えないので、連結子会社の事業年度に係る財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

(6) 重要なヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。また、為替予約等が付されている外貨建金銭債権債務等については、振当処理を行っております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段

ヘッジ対象

外貨預金および為替予約取引 …………… 外貨建債権債務および外貨建予定取引
通貨オプション取引 …………… 外貨建予定取引

ヘッジ方針

ヘッジ対象の範囲内で、為替相場の変動によるリスクを回避する目的で、ヘッジ手段を利用する方針であります。

ヘッジの有効性評価の方法

毎月末において、ヘッジの手段の残高とヘッジ対象である現在所有もしくは将来取得が確実に予定されている取引の外貨建債権債務の残高の対応関係について、連結財務諸表提出会社の経理部において把握し、管理しております。

(7) その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

(8) 在外連結子会社の会計処理基準

在外連結子会社である SHOEI FOODS(U.S.A.), INC. の財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められる会計処理基準に基づいて作成しております。

5. 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項

連結子会社の資産及び負債については、全面時価評価法を採用しております。

6. 連結調整勘定の償却に関する事項

連結調整勘定の償却については、一括償却を行っております。

7. 利益処分項目等の取扱いに関する事項

連結剰余金計算書は連結会計年度中に確定した利益処分に基づいて作成しております。

8. 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

注記事項

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成 15 年 10 月 31 日現在)	当連結会計年度 (平成 16 年 10 月 31 日現在)																																																																																																																				
<p>1 非連結子会社及び関連会社に対するものは次のとおりです。</p> <p style="padding-left: 2em;">投資有価証券(株式) 338 百万円</p> <p>2 担保資産及び担保付債務</p> <p>担保に供している資産は、次のとおりです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">預金</td> <td style="width: 15%;">260 百万円 (百万円)</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>1,166 百万円 (1,166 百万円)</td> <td>建物及び構築物</td> <td>1,333 百万円 (1,333 百万円)</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>1,174 百万円 (1,174 百万円)</td> <td>機械装置</td> <td>1,538 百万円 (1,538 百万円)</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>135 百万円 (135 百万円)</td> <td>土地</td> <td>135 百万円 (135 百万円)</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>105 百万円 (百万円)</td> <td>投資有価証券</td> <td>120 百万円 (百万円)</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">2,840 百万円 (2,475 百万円)</td> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">3,386 百万円 (3,006 百万円)</td> </tr> </table> <p>上記に対応する債務は次のとおりです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">短期借入金</td> <td style="width: 15%;">1,030 百万円 (1,030 百万円)</td> <td style="width: 15%;">短期借入金</td> <td style="width: 15%;">1,380 百万円 (1,380 百万円)</td> </tr> <tr> <td>一年内返済予定</td> <td></td> <td>一年内返済予定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>の長期借入金</td> <td>70 百万円 (70 百万円)</td> <td>の長期借入金</td> <td>166 百万円 (166 百万円)</td> </tr> <tr> <td>流動負債その他</td> <td>259 百万円 (百万円)</td> <td>長期借入金</td> <td>221 百万円 (221 百万円)</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">1,359 百万円 (1,100 百万円)</td> <td style="border-top: 1px solid black;">流動負債その他</td> <td style="border-top: 1px solid black;">248 百万円 (百万円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">2,015 百万円 (1,767 百万円)</td> </tr> </table> <p>上記のうち()内書は工場財団抵当並びに当該債務を示しております。また、担保に供している資産のうち、投資有価証券については、上記債務の他、一部取引保証に供しております。</p> <p>3 偶発債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> 関係会社の銀行借入金に対する債務保証 青島秀愛食品有限公司 (中国人民元 7,200 千) 95 百万円 </td> <td style="width: 50%;"> 関係会社の銀行借入金に対する債務保証 青島秀愛食品有限公司 (中国人民元 25,360 千) 324 百万円 </td> </tr> </table> <p>4 期末日満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当期末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">受取手形</td> <td style="width: 15%;">496,360 千円</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td>9,392 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	預金	260 百万円 (百万円)			建物及び構築物	1,166 百万円 (1,166 百万円)	建物及び構築物	1,333 百万円 (1,333 百万円)	機械装置	1,174 百万円 (1,174 百万円)	機械装置	1,538 百万円 (1,538 百万円)	土地	135 百万円 (135 百万円)	土地	135 百万円 (135 百万円)	投資有価証券	105 百万円 (百万円)	投資有価証券	120 百万円 (百万円)	計	2,840 百万円 (2,475 百万円)	計	3,386 百万円 (3,006 百万円)	短期借入金	1,030 百万円 (1,030 百万円)	短期借入金	1,380 百万円 (1,380 百万円)	一年内返済予定		一年内返済予定		の長期借入金	70 百万円 (70 百万円)	の長期借入金	166 百万円 (166 百万円)	流動負債その他	259 百万円 (百万円)	長期借入金	221 百万円 (221 百万円)	計	1,359 百万円 (1,100 百万円)	流動負債その他	248 百万円 (百万円)			計	2,015 百万円 (1,767 百万円)	関係会社の銀行借入金に対する債務保証 青島秀愛食品有限公司 (中国人民元 7,200 千) 95 百万円	関係会社の銀行借入金に対する債務保証 青島秀愛食品有限公司 (中国人民元 25,360 千) 324 百万円	受取手形	496,360 千円			支払手形	9,392 千円			<p>1 非連結子会社及び関連会社に対するものは次のとおりです。</p> <p style="padding-left: 2em;">投資有価証券(株式) 336 百万円</p> <p>2 担保資産及び担保付債務</p> <p>担保に供している資産は、次のとおりです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">預金</td> <td style="width: 15%;">260 百万円 (百万円)</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>1,333 百万円 (1,333 百万円)</td> <td>建物及び構築物</td> <td>1,333 百万円 (1,333 百万円)</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>1,538 百万円 (1,538 百万円)</td> <td>機械装置</td> <td>1,538 百万円 (1,538 百万円)</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>135 百万円 (135 百万円)</td> <td>土地</td> <td>135 百万円 (135 百万円)</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>120 百万円 (百万円)</td> <td>投資有価証券</td> <td>120 百万円 (百万円)</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">3,386 百万円 (3,006 百万円)</td> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">3,386 百万円 (3,006 百万円)</td> </tr> </table> <p>上記に対応する債務は次のとおりです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">短期借入金</td> <td style="width: 15%;">1,380 百万円 (1,380 百万円)</td> <td style="width: 15%;">短期借入金</td> <td style="width: 15%;">1,380 百万円 (1,380 百万円)</td> </tr> <tr> <td>一年内返済予定</td> <td></td> <td>一年内返済予定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>の長期借入金</td> <td>166 百万円 (166 百万円)</td> <td>の長期借入金</td> <td>166 百万円 (166 百万円)</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>221 百万円 (221 百万円)</td> <td>長期借入金</td> <td>221 百万円 (221 百万円)</td> </tr> <tr> <td>流動負債その他</td> <td>248 百万円 (百万円)</td> <td>流動負債その他</td> <td>248 百万円 (百万円)</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">2,015 百万円 (1,767 百万円)</td> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="border-top: 1px solid black;">2,015 百万円 (1,767 百万円)</td> </tr> </table> <p>上記のうち()内書は工場財団抵当並びに当該債務を示しております。また、担保に供している資産のうち、投資有価証券については、上記債務の他、一部取引保証に供しております。</p> <p>3 偶発債務</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"> 関係会社の銀行借入金に対する債務保証 青島秀愛食品有限公司 (中国人民元 7,200 千) 95 百万円 </td> <td style="width: 50%;"> 関係会社の銀行借入金に対する債務保証 青島秀愛食品有限公司 (中国人民元 25,360 千) 324 百万円 </td> </tr> </table> <p>4 期末日満期手形の会計処理は、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当期末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">受取手形</td> <td style="width: 15%;">496,360 千円</td> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;"></td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td>9,392 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	預金	260 百万円 (百万円)			建物及び構築物	1,333 百万円 (1,333 百万円)	建物及び構築物	1,333 百万円 (1,333 百万円)	機械装置	1,538 百万円 (1,538 百万円)	機械装置	1,538 百万円 (1,538 百万円)	土地	135 百万円 (135 百万円)	土地	135 百万円 (135 百万円)	投資有価証券	120 百万円 (百万円)	投資有価証券	120 百万円 (百万円)	計	3,386 百万円 (3,006 百万円)	計	3,386 百万円 (3,006 百万円)	短期借入金	1,380 百万円 (1,380 百万円)	短期借入金	1,380 百万円 (1,380 百万円)	一年内返済予定		一年内返済予定		の長期借入金	166 百万円 (166 百万円)	の長期借入金	166 百万円 (166 百万円)	長期借入金	221 百万円 (221 百万円)	長期借入金	221 百万円 (221 百万円)	流動負債その他	248 百万円 (百万円)	流動負債その他	248 百万円 (百万円)	計	2,015 百万円 (1,767 百万円)	計	2,015 百万円 (1,767 百万円)	関係会社の銀行借入金に対する債務保証 青島秀愛食品有限公司 (中国人民元 7,200 千) 95 百万円	関係会社の銀行借入金に対する債務保証 青島秀愛食品有限公司 (中国人民元 25,360 千) 324 百万円	受取手形	496,360 千円			支払手形	9,392 千円		
預金	260 百万円 (百万円)																																																																																																																				
建物及び構築物	1,166 百万円 (1,166 百万円)	建物及び構築物	1,333 百万円 (1,333 百万円)																																																																																																																		
機械装置	1,174 百万円 (1,174 百万円)	機械装置	1,538 百万円 (1,538 百万円)																																																																																																																		
土地	135 百万円 (135 百万円)	土地	135 百万円 (135 百万円)																																																																																																																		
投資有価証券	105 百万円 (百万円)	投資有価証券	120 百万円 (百万円)																																																																																																																		
計	2,840 百万円 (2,475 百万円)	計	3,386 百万円 (3,006 百万円)																																																																																																																		
短期借入金	1,030 百万円 (1,030 百万円)	短期借入金	1,380 百万円 (1,380 百万円)																																																																																																																		
一年内返済予定		一年内返済予定																																																																																																																			
の長期借入金	70 百万円 (70 百万円)	の長期借入金	166 百万円 (166 百万円)																																																																																																																		
流動負債その他	259 百万円 (百万円)	長期借入金	221 百万円 (221 百万円)																																																																																																																		
計	1,359 百万円 (1,100 百万円)	流動負債その他	248 百万円 (百万円)																																																																																																																		
		計	2,015 百万円 (1,767 百万円)																																																																																																																		
関係会社の銀行借入金に対する債務保証 青島秀愛食品有限公司 (中国人民元 7,200 千) 95 百万円	関係会社の銀行借入金に対する債務保証 青島秀愛食品有限公司 (中国人民元 25,360 千) 324 百万円																																																																																																																				
受取手形	496,360 千円																																																																																																																				
支払手形	9,392 千円																																																																																																																				
預金	260 百万円 (百万円)																																																																																																																				
建物及び構築物	1,333 百万円 (1,333 百万円)	建物及び構築物	1,333 百万円 (1,333 百万円)																																																																																																																		
機械装置	1,538 百万円 (1,538 百万円)	機械装置	1,538 百万円 (1,538 百万円)																																																																																																																		
土地	135 百万円 (135 百万円)	土地	135 百万円 (135 百万円)																																																																																																																		
投資有価証券	120 百万円 (百万円)	投資有価証券	120 百万円 (百万円)																																																																																																																		
計	3,386 百万円 (3,006 百万円)	計	3,386 百万円 (3,006 百万円)																																																																																																																		
短期借入金	1,380 百万円 (1,380 百万円)	短期借入金	1,380 百万円 (1,380 百万円)																																																																																																																		
一年内返済予定		一年内返済予定																																																																																																																			
の長期借入金	166 百万円 (166 百万円)	の長期借入金	166 百万円 (166 百万円)																																																																																																																		
長期借入金	221 百万円 (221 百万円)	長期借入金	221 百万円 (221 百万円)																																																																																																																		
流動負債その他	248 百万円 (百万円)	流動負債その他	248 百万円 (百万円)																																																																																																																		
計	2,015 百万円 (1,767 百万円)	計	2,015 百万円 (1,767 百万円)																																																																																																																		
関係会社の銀行借入金に対する債務保証 青島秀愛食品有限公司 (中国人民元 7,200 千) 95 百万円	関係会社の銀行借入金に対する債務保証 青島秀愛食品有限公司 (中国人民元 25,360 千) 324 百万円																																																																																																																				
受取手形	496,360 千円																																																																																																																				
支払手形	9,392 千円																																																																																																																				

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度 自 平成 14 年 11 月 1 日 至 平成 15 年 10 月 31 日	当連結会計年度 自 平成 15 年 11 月 1 日 至 平成 16 年 10 月 31 日																		
<p>1 固定資産除却損の内容は次のとおりです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">4 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">73 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;"><u>工具器具及び備品</u></td> <td style="text-align: right;"><u>2 百万円</u></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right;">79 百万円</td> </tr> </table>	建物及び構築物	4 百万円	機械装置及び運搬具	73 百万円	<u>工具器具及び備品</u>	<u>2 百万円</u>	計	79 百万円	<p>1 固定資産除却損の内容は次のとおりです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">3 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">40 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">工具器具及び備品</td> <td style="text-align: right;">2 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;"><u>その他</u></td> <td style="text-align: right;"><u>5 百万円</u></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right;">50 百万円</td> </tr> </table>	建物及び構築物	3 百万円	機械装置及び運搬具	40 百万円	工具器具及び備品	2 百万円	<u>その他</u>	<u>5 百万円</u>	計	50 百万円
建物及び構築物	4 百万円																		
機械装置及び運搬具	73 百万円																		
<u>工具器具及び備品</u>	<u>2 百万円</u>																		
計	79 百万円																		
建物及び構築物	3 百万円																		
機械装置及び運搬具	40 百万円																		
工具器具及び備品	2 百万円																		
<u>その他</u>	<u>5 百万円</u>																		
計	50 百万円																		

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度 自 平成 14 年 11 月 1 日 至 平成 15 年 10 月 31 日	当連結会計年度 自 平成 15 年 11 月 1 日 至 平成 16 年 10 月 31 日																								
<p>現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">2,107 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">担保に供している</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">普通預金</td> <td style="text-align: right;">260 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">預入期間が3ヶ月を</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;"><u>超える定期預金</u></td> <td style="text-align: right;"><u>37 百万円</u></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">1,810 百万円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	2,107 百万円	担保に供している		普通預金	260 百万円	預入期間が3ヶ月を		<u>超える定期預金</u>	<u>37 百万円</u>	現金及び現金同等物	1,810 百万円	<p>現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">1,822 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">担保に供している</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">普通預金</td> <td style="text-align: right;">260 百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">預入期間が3ヶ月を</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;"><u>超える定期預金</u></td> <td style="text-align: right;"><u>35 百万円</u></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">1,527 百万円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	1,822 百万円	担保に供している		普通預金	260 百万円	預入期間が3ヶ月を		<u>超える定期預金</u>	<u>35 百万円</u>	現金及び現金同等物	1,527 百万円
現金及び預金勘定	2,107 百万円																								
担保に供している																									
普通預金	260 百万円																								
預入期間が3ヶ月を																									
<u>超える定期預金</u>	<u>37 百万円</u>																								
現金及び現金同等物	1,810 百万円																								
現金及び預金勘定	1,822 百万円																								
担保に供している																									
普通預金	260 百万円																								
預入期間が3ヶ月を																									
<u>超える定期預金</u>	<u>35 百万円</u>																								
現金及び現金同等物	1,527 百万円																								

(リース取引)

前連結会計年度 自 平成 14 年 11 月 1 日 至 平成 15 年 10 月 31 日				当連結会計年度 自 平成 15 年 11 月 1 日 至 平成 16 年 10 月 31 日																							
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引				リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																							
リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額				リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額																							
	取得価額 相当額 (百万円)	減価償却累 計額相当額 (百万円)	期末残高 相当額 (百万円)		取得価額 相当額 (百万円)	減価償却累 計額相当額 (百万円)	期末残高 相当額 (百万円)																				
機械装置及 び運搬具	10	5	5	機械装置及 び運搬具	17	6	11																				
工具器具及 び備品	323	185	138	工具器具及 び備品	265	179	86																				
ソフトウェア	24	9	15	ソフトウェア	24	13	11																				
合計	357	199	158	合計	306	198	108																				
<p>未経過リース料期末残高相当額</p> <table> <tr> <td>1年内</td> <td>58百万円</td> </tr> <tr> <td><u>1年超</u></td> <td><u>100百万円</u></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>158百万円</td> </tr> </table> <p>なお、取得価額相当額及び未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いいため、支払利子払込み法により算定しております。</p> <p>支払リース料及び減価償却費相当額</p> <table> <tr> <td>支払リース料</td> <td>61百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>61百万円</td> </tr> </table> <p>減価償却費相当額の算定方法</p> <p>リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p>				1年内	58百万円	<u>1年超</u>	<u>100百万円</u>	合計	158百万円	支払リース料	61百万円	減価償却費相当額	61百万円	<p>未経過リース料期末残高相当額</p> <table> <tr> <td>1年内</td> <td>55百万円</td> </tr> <tr> <td><u>1年超</u></td> <td><u>53百万円</u></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>108百万円</td> </tr> </table> <p>同 左</p> <p>支払リース料及び減価償却費相当額</p> <table> <tr> <td>支払リース料</td> <td>60百万円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>60百万円</td> </tr> </table> <p>減価償却費相当額の算定方法</p> <p>同 左</p>				1年内	55百万円	<u>1年超</u>	<u>53百万円</u>	合計	108百万円	支払リース料	60百万円	減価償却費相当額	60百万円
1年内	58百万円																										
<u>1年超</u>	<u>100百万円</u>																										
合計	158百万円																										
支払リース料	61百万円																										
減価償却費相当額	61百万円																										
1年内	55百万円																										
<u>1年超</u>	<u>53百万円</u>																										
合計	108百万円																										
支払リース料	60百万円																										
減価償却費相当額	60百万円																										

(有価証券関係)

有 価 証 券

前連結会計年度

1. その他有価証券で時価のあるもの(平成15年10月31日)

	種類	取得原価 (百万円)	連結貸借対照表計 上額(百万円)	差額 (百万円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	610	968	358
	小計	610	968	358
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	279	275	4
	小計	279	275	4
合計		889	1,243	354

(注) 有価証券について60百万円(その他有価証券で時価のある株式60百万円)減損処理をおこなっております。

2. 当連結会計年度中に売却したその他有価証券(自平成14年11月1日至平成15年10月31日)

売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
2	0	2

3. 時価評価されていない主な有価証券の内容及び連結貸借対照表計上額(平成15年10月31日)

その他有価証券

非上場株式(店頭売買株式を除く)	580百万円
計	580百万円

当連結会計年度

1. その他有価証券で時価のあるもの(平成16年10月31日)

	種類	取得原価 (百万円)	連結貸借対照表計 上額(百万円)	差額 (百万円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	851	1,547	696
	その他	51	51	0
	小計	902	1,598	696
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	116	101	15
	小計	116	101	15
合計		1,018	1,699	681

2. 当連結会計年度中に売却したその他有価証券(自平成15年11月1日至平成16年10月31日)

売却額(百万円)	売却益の合計額(百万円)	売却損の合計額(百万円)
17	6	

3. 時価評価されていない主な有価証券の内容及び連結貸借対照表計上額(平成16年10月31日)

その他有価証券

非上場株式(店頭売買株式を除く)	579百万円
計	579百万円

(デリバティブ取引関係)

前連結会計年度 (自平成 14 年 11 月 1 日 至 15 年 10 月 31 日)	当連結会計年度 (自平成 15 年 11 月 1 日 至 16 年 10 月 31 日)
<p>(1)取引の内容及び利用目的等 連結財務諸表提出会社は、輸入取引における為替相場の変動によるリスクを回避する目的で、為替予約取引及び通貨オプション取引を行っております。 また、金利上昇リスクを軽減する目的で金利キャップ取引を行っております。</p> <p>(2)取引に対する取組方針 通貨関連のデリバティブ取引については、外貨建の買掛金及び輸入取引額の範囲内で行っております。 また、金利関連のデリバティブ取引については、債務残高の範囲内で行っております。</p> <p>(3)取引に係るリスクの内容 為替予約取引及び通貨オプション取引は、為替相場の変動によるリスクがあり、また、金利キャップ取引は市場金利の変動によるリスクを有しております。 なお、当社のデリバティブ取引の契約先は、いずれも信用度の高い金融機関であり、相手先の契約不履行による信用リスクは低いものと判断しております。</p> <p>(4)取引に係る管理体制 連結財務諸表提出会社のデリバティブ取引の実行及び管理については、「社内規定」に従い、各商品の輸入取引に係わる主管部が取組方針に基づき行い、その管理は、経理部が行っております。</p> <p>(5)取引に係る管理体制 連結財務諸表提出会社のデリバティブ取引の実行及び管理については、「社内規定」に従い、各商品の輸入取引に係わる主管部が取組方針に基づき行い、その管理は、経理部が行っております。</p>	<p>(1)取引の内容及び利用目的等 同左</p> <p>(2)取引に対する取組方針 同左</p> <p>(3)取引に係るリスクの内容 同左</p> <p>(4)取引に係る管理体制 同左</p> <p>(5)取引に係る管理体制 同左</p>

2. 取引の時価等に関する事項

(1) 通貨関連

		前連結会計年度末 (平成 15 年 10 月 31 日)				当連結会計年度末 (平成 16 年 10 月 31 日)			
区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等 のうち 1 年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損 益 (百万円)	契約額等 (百万円)	契約額等 のうち 1 年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損 益 (百万円)
市場 取引 以外 の 取引	為替予約取引 買建 米ドル(円売)	3,255		3,069	186				
	売建 米ドル(円買)	20		20	0				
					186				

(2) 金利関連

		前連結会計年度末 (平成 15 年 10 月 31 日)				当連結会計年度末 (平成 16 年 10 月 31 日)			
区分	取引の種類	契約額等 (百万円)	契約額等 のうち 1 年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損 益 (百万円)	契約額等 (百万円)	契約額等 のうち 1 年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損 益 (百万円)
外市場 の 取引 以 外	金利キャップ取引 買建 (キャップ料)	300 (4)	300	1	3	300 (2)	300	0	2
合計					3				2

(注) 1. 時価の算定方法

為替予約取引 : 先物為替相場によっております。

金利キャップ取引 : 当該取引を締結している取引銀行から提示された価格によっております。

2. 上記金利キャップ契約における契約額等は、この金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスク量を示すものではありません。

3. ヘッジ会計が適用されているものについては、注記対象から除いております。

(退職給付関係)

1. 採用している退職給付制度の概要

連結財務諸表提出会社及び国内連結子会社は、確定給付型の制度として、適格退職年金制度及び退職一時金制度を設けております。

また、在外連結子会社は、確定拠出型の年金制度を設けております。

2. 退職給付債務に関する事項

	前連結会計年度 (平成 15 年 10 月 31 日)(百万円)	当連結会計年度 (平成 16 年 10 月 31 日)(百万円)
イ. 退職給付債務	2,513	2,485
ロ. 年金資産残高	1,512	1,600
ハ. 退職給付引当金(イ+ロ)	1,001	885

前連結会計年度
(平成 15 年 10 月 31 日)

(注) 退職給付債務の算定にあたっては、簡便法を採用しております。

当連結会計年度
(平成 16 年 10 月 31 日)

(注) 退職給付債務の算定にあたっては、簡便法を採用しております。

3. 退職給付費用に関する事項

	前連結会計年度 (自平成14年11月1日至平成15年10月31日) (百万円)	当連結会計年度 (自平成15年11月1日至平成16年10月31日) (百万円)
イ. 勤務費用	252	203
ロ. 退職給付費用	252	203

前連結会計年度
(自平成 14 年 11 月 1 日至平成 15 年 10 月 31 日)

(注) 1. 在外連結子会社においては、上記退職給付費用以外に、確定拠出型の退職給付費用として3百万円を計上しております。
2. 上記退職給付費用以外に割増退職金14百万円支払っており、特別損失に計上しております。

当連結会計年度
(自平成 15 年 11 月 1 日至平成 16 年 10 月 31 日)

(注) 1. 在外連結子会社においては、上記退職給付費用以外に、確定拠出型の退職給付費用として3百万円を計上しております。
2. 上記退職給付費用以外に割増退職金7百万円支払っており、売上原価に計上しております。

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (平成 15 年 10 月 31 日)		当連結会計年度 (平成 16 年 10 月 31 日)	
繰延税金資産				
退職給付引当金	258	百万円	257	百万円
賞与引当金	152	"	193	"
未払事業税	32	"	34	"
災害損失金	50	"	80	"
為替差損	45	"		"
投資有価証券	24	"	22	"
たな卸資産の未実現利益	17	"	20	"
その他	88	"	93	"
繰延税金資産合計	<u>666</u>	"	<u>699</u>	"
繰延税金負債				
固定資産圧縮積立金	72	"	69	"
その他有価証券評価差額金	150	"	283	"
その他	10	"		"
繰延税金負債合計	<u>232</u>	"	<u>352</u>	"
繰延税金資産の純額	<u>434</u>	"	<u>347</u>	"

なお、繰延税金資産の算定にあたり将来課税所得を減少させ、税金負担額を軽減することができるものと認められないものについては控除しております。控除した金額に実効税率を乗じた金額は 394 百万円 (前連結会計年度 421 百万円) であります。

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異原因

前連結会計年度 (平成 15 年 10 月 31 日)		当連結会計年度 (平成 16 年 10 月 31 日)
法定実効税率	42.0%	法定実効税率と税効果適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の 100 分の 5 以下であるため、記載を省略しております。
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	4.4%	
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	0.6%	
住民税均等割	2.5%	
繰越欠損金	9.9%	
持分法投資利益	1.5%	
法定実効税率変更による影響額	1.5%	
その他	1.5%	
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>59.7%</u>	

3. 追加情報

前連結会計年度 (平成 15 年 10 月 31 日)	当連結会計年度 (平成 16 年 10 月 31 日)
地方税法等の一部を改正する法律 (平成 15 年法律第 9 号) が平成 15 年 3 月 31 日に公布されたことに伴い、当連結会計年度の繰延税金資産及び繰延税金負債の計算 (ただし、平成 16 年 11 月 1 日以降解消が見込まれるものに限る) に使用した法定実効税率は、前期の 42.0% から 40.0% に変更されております。その結果、繰延税金資産の金額 (繰延税金負債の金額を控除した金額) が 4 百万円減少し、当連結会計年度に計上された法人税等調整額の金額が 11 百万円、その他有価証券評価差額金が 7 百万円それぞれ増加しております。	—————

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前連結会計年度(自平成14年11月1日 至平成15年10月31日)及び当連結会計年度(自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)

連結財務諸表提出会社および連結子会社は、食材専門の製造・販売を主たる事業として行っております。全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める当該事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前連結会計年度(自平成14年11月1日 至平成15年10月31日)

全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当連結会計年度(自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益					
(1) 外部顧客に 対する売上高	64,965	627	65,591		65,591
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	20	7,886	7,905	(7,905)	
計	64,984	8,512	73,496	(7,905)	65,591
営業費用	62,710	8,625	71,335	(7,358)	63,977
営業利益	2,275	113	2,162	(547)	1,614
資産	32,611	2,113	34,724	5,479	40,203

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。
2 日本以外の区分に属する主な国又は地域・・・米国
3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は272百万円であり、その主なものは当社の監査室、総務部、経理部等の管理部門に係る費用であります。
4 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産は5,883百万円であり、その主なものは繰延税金資産、投資有価証券、管理部門に係る資産と建設仮勘定等であります。

【海外売上高】

前連結会計年度(自平成14年11月1日 至平成15年10月31日)及び当連結会計年度(自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(関連当事者との取引)

前連結会計年度(自平成14年11月1日 至平成15年10月31日)及び当連結会計年度(自平成15年11月1日 至平成16年10月31日)

該当事項はありません。

5. 生産・受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当連結会計年度における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業の部門別		金額（百万円）	前年同期比（％）
食 品 事 業	乳製品・油脂類	7,780	105.8
	製菓原材料類	3,817	90.9
	乾果実・缶詰類	6,245	120.8
	菓子・リテール商品類	11,779	83.9
合 計		29,621	96.3

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 仕入実績

当連結会計年度における仕入実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業の部門別		金額（百万円）	前年同期比（％）
食 品 事 業	乳製品・油脂類	15,758	114.1
	製菓原材料類	9,717	110.4
	乾果実・缶詰類	7,916	99.9
	菓子・リテール商品類	130	467.4
	その他	285	78.0
合 計		33,806	109.3

- (注) 1. 金額は仕入価格によっております。
2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社および連結子会社は需要見込による生産方式をとっているため、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当連結会計年度における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業の部門別		金額（百万円）	前期比（％）
食 品 事 業	乳製品・油脂類	22,004	108.6
	製菓原材料類	13,958	98.7
	乾果実・缶詰類	17,061	103.6
	菓子・リテール商品類	12,067	87.0
	その他	479	151.3
小 計		65,569	100.8
そ の 他		22	99.3
合 計		65,591	100.8

- (注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。